

IV 関連文献

1. 観測データ集

- 筑波大学水理実験センター (1980) : 熱収支・水収支観測資料 (1) 1977年8月～1979年3月, 52pp.
- 鳥谷 均・川村隆一・古藤田一雄・嶋田 純 (1988) : 熱収支・水収支観測資料 (2) -熱収支編- 1981年7月～1987年12月. 筑波大学水理実験センター報告, 第12号別冊, 73pp.
- 谷口真人・川村隆一・嶋田 純 (1989) : 熱収支・水収支観測資料 (3) -水収支編- 1981年8月～1987年12月. 筑波大学水理実験センター報告, 第13号別冊, 80pp.
- 川村隆一・谷口真人・鳥谷 均・嶋田 純 (1989) : 熱収支・水収支観測資料 -1988年-. 筑波大学水理実験センター報告, **13**, 159-176.
- 川村隆一・谷口真人・嶋田 純 (1990) : 熱収支・水収支観測資料 -1989年-. 筑波大学水理実験センター報告, **14**, 131-161.
- 杉田倫明・嶋田 純 (1991) : 熱収支・水収支観測資料 -1990年-. 筑波大学水理実験センター報告, **16**, 125-153.
- 田 少奮・杉田倫明・嶋田 純 (1992) : 熱収支・水収支観測資料 -1991年-. 筑波大学水理実験センター報告, **17**, 157-187.
- 田 少奮・杉田倫明 (1994) : 熱収支・水収支観測資料 -1992年-. 筑波大学水理実験センター報告, **19**, 69-98.
- 田 少奮・杉田倫明 (1995) : 熱収支・水収支観測資料 -1993年-. 筑波大学水理実験センター報告, **20**, 97-125.
- 田 少奮・杉田倫明 (1996) : 熱収支・水収支観測資料 -1994年・1995年-. 筑波大学水理実験センター報告, **21**, 61-115
- 新村典子・杉田倫明 (1997) : 熱収支・水収支観測資料 -1996年-. 筑波大学水理実験センター報告, **22**, 45-75.
- 新村典子・杉田倫明 (1998) : 熱収支・水収支観測資料 -1997年-. 筑波大学水理実験センター報告, **23**, 103-136.
- 新村典子・杉田倫明 (1999) : 熱収支・水収支観測資料 -1998年-. 筑波大学水理実験センター報告, **24**, 143-168.
- 新村典子・浅沼 順 (2001) : 熱収支・水収支観測資料 -1999年-. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **1**, 77-103.
- 新村典子・浅沼 順 (2002) : 熱収支・水収支観測資料 -2000年-. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **2**, 41-66.
- 新村典子・黒川知恵・浅沼 順 (2002) : 熱収支・水収支観測資料 -2001年-. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **3**, 121-146
- 野原大輔・浅沼 順 (2003) : 熱収支・水収支観測資料 -2002年-. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **4**, 157-183.
- 野原大輔・浅沼 順 (2004) : 熱収支・水収支観測資料 -2003年-. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 129-155
- 渡来 靖・山中 勤 (2005) 熱収支・水収支観測資料 -2004年-. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **6**, 63-88

2. メンテナンス資料

- 田 少奮・生川智彦・金子英子・杉田倫明 (1995) : 筑波大学水理実験センター熱収支・水収支観測日誌. 筑波大学水理実験センター報告, 第20号別冊, 99pp.
- 田 少奮・生川智彦・杉田倫明 (1995) : 水理実験センター熱収支・水収支観測日誌のデータベース化について. 筑波大学水理実験センター報告, **20**, 93-96.

3. システム解説

- 井口正男・池田 宏・林 陽生・佐倉保夫 (1977) : 水理実験センターの概要. 筑波大学水理実験センター報告, **1**, 77-90.
- 古藤田一雄・佐倉保夫・林 陽生・甲斐憲次 (1978) : 水理実験センターにおける熱収支・水収支観測システムとデータ集録・処理について. 筑波大学水理実験センター報告, **2**, 65-89.
- 古藤田一雄・甲斐憲次・中川慎治 (1983) : 気象日報作成装置について. 筑波大学水理実験センター報告, **7**, 75-85.
- 鳥谷 均・川村隆一・嶋田 純・谷口真人・西本貴久 (1989) : 気象日報作成装置新システムについて. 筑波大学水理実験センター報告, **13**, 147-158.
- 樋口篤志・杉田倫明 (1998) : 筑波大学水理実験センター熱収支・水収支観測圃場における特別観測用データ収録システムについて. 筑波大学水理実験センター報告, **23**, 91-94.
- 杉田倫明・樋口篤志・新村典子・西本貴久 (1998) : 水理実験センター気象日報処理装置のネットワーク化. 筑波大学水理実験センター報告, **23**, 95-101.
- 森 牧人・新村典子 (1999) : 水理実験センター水文・気象データのホームページ上におけるグラフ化の試み. 筑波大学水理実験センター報告, **24**, 129-133.
- 樋口篤志・杉田倫明・飯田真一 (1999) : 筑波大学水理実験センター熱収支・水収支観測圃場における新・特別観測用データ収録システムについて. 筑波大学水理実験センター報告, **24**, 135-141.
- 浅沼 順・野原大輔・原 政之・寄崎哲弘 (2004) : 第3世代気象・水文観測データ収集・公開システムについて. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 157-174

4. 観測データ品質検証

- 古藤田一雄 (1980) : ライシメーター蒸発散量とエネルギー収支法による蒸発散量の比較. 筑波大学水理実験センター報告, **4**, 1-9.
- 檜山哲哉・杉田倫明・三上正男 (1993) : ウェイングライシメーターと熱収支法による潜熱フラックスの比較. 筑波大学水理実験センター報告, **18**, 41-53.
- 田 少奮・檜山哲哉・杉田倫明 (1994) : ウェイングライシメーターによる蒸発散量のバラツキの原因とその改善について. 筑波大学水理実験センター報告, **19**, 57-62.
- 檜山哲哉・生川智彦・田 少奮・杉田倫明 (1994) : 水理実験センター熱収支・水収支観測圃場における地中熱流量. 筑波大学水理実験センター報告, **19**, 63-67.
- 遠藤伸彦・檜山哲哉・杉田倫明・田 少奮 (1995) : 水理実験センターの全天日射計の感度について. 筑波大学水理実験センター報告, **20**, 85-91.
- 桜 久美子・新村典子・木村富士男 (1999) : 長期データを用いた草地の熱収支の変動について. 筑波大学水理実験センター報告, **24**, 97-106.
- 新村典子・杉田倫明 (1999) : ウェイングライシメーターの重量測定システムの更新とその蒸発散量測定値のばらつきの改善について. 筑波大学水理実験センター報告, **24**, 107-115.
- 飯田真一・新村典子・浅沼 順 (2002) : 筑波大学陸域環境研究センター熱収支・水収支観測圃場における短波および長波放射量の個別測定に基づく放射4成分収支の評価. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **3**, 1-10.
- 新村典子・飯田真一・浅沼 順 (2002) : 熱収支・水収支観測圃場に設置した4成分放射計の概要について. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **3**, 11-16.

- 北村彩子・泉 岳樹・松山 洋 (2003) : 筑波大学陸域環境研究センターにおける地表面熱収支の日変化とリモートセンシングへの応用. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **4**, 31-40.
- 齊藤 誠・浅沼 順 (2004) : 陸域環境研究センター熱収支・水収支観測圃場におけるフラックスデータのシステム間比較と信頼性. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 87-97.
- 井岡聖一郎・野原大輔・田中 正・浅沼 順・山中 勤 (2004) : 陸域環境研究センターにおける地下水位長期観測データについて. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 99-101.
- 齊藤 誠・山中 勤 (2005) : ウェイングライシメータによる蒸発散量長期観測データの解析とクオリティコントロール. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **6**, 53-62.

5. 熱収支・水収支関連調査

- 古藤田一雄 (1978) : 接地境界層における顕熱輸送について. 筑波大学水理実験センター報告, **2**, 17-24.
- 甲斐憲次 (1978) : 気象観測塔における乱流変動量の観測とデータ処理について. 筑波大学水理実験センター報告, **2**, 25-36.
- 古藤田一雄 (1979) : 植葉面における風速分布のパラメーターについて. 筑波大学水理実験センター報告, **3**, 17-24.
- 林 陽生 (1979) : 牧草上における地面修正量と粗度長について. 筑波大学水理実験センター報告, **3**, 25-31.
- 佐倉保夫 (1979) : 浸透過程の地中温度変化から推察される土壤水分移動について. 筑波大学水理実験センター報告, **3**, 33-38.
- 林 陽生・古藤田一雄 (1979) : 接地層における気象要素垂直分布測定装置について. 筑波大学水理実験センター報告, **3**, 81-88.
- 佐倉保夫・古藤田一雄 (1979) : 水分・密度自動計測システムについて. 筑波大学水理実験センター報告, **3**, 89-93.
- 甲斐憲次 (1981) : 気象観測塔で測定された乱流特性について. 筑波大学水理実験センター報告, **5**, 25-33.
- 寄崎哲弘・田宮兵衛・甲斐憲次 (1982) : 寒候期, 気象観測塔で観測された接地逆転の特性. 筑波大学水理実験センター報告, **6**, 45-52.
- 中川慎治 (1982) : 蒸発散の概念とその適用性について. 筑波大学水理実験センター報告, **6**, 53-62.
- 中川慎治 (1983) : 平衡蒸発モデルによる蒸発散量推定の可能性. 筑波大学水理実験センター報告, **7**, 17-26.
- 寄崎哲弘・甲斐憲次 (1983) : 接地層の2高度で測定された乱流特性について. 筑波大学水理実験センター報告, **7**, 47-61.
- 林 陽生 (1984) : 牧草群落上の気流の風向変動. 筑波大学水理実験センター報告, **8**, 67-73.
- 吉野正敏・古藤田一雄・中川慎治・山下孔二 (1984) : 熱・水収支部門における研究 (1977・1983年度). 筑波大学水理実験センター報告, **8**, 171-177.
- 鳥谷 均・吉野正敏 (1985) : 夜間, 接地気層における気温の時間変化と熱収支との関係について. 筑波大学水理実験センター報告, **9**, 103-107.
- 山下孔二 (1985) : 水理実験センター圃場における浅層地温の垂直温度勾配. 筑波大学水理実験センター報告, **9**, 109-114.
- 鳥谷 均・吉野正敏 (1986) : 夜間の冷却過程における地表面付近の気温変化と熱収支との関係について. 筑波大学水理実験センター報告, **10**, 39-45.
- 鳥谷 均・吉野正敏 (1987) : 筑波の風とその季節変化 -水理実験センターの観測記録から-. 筑波大学水理実験センター報告, **11**, 63-68.

- 中島 誠・古藤田一雄 (1988) : 赤外線ガス分析計を用いた水蒸気輸送量の直接測定. 筑波大学水理実験センター報告, **12**, 11-20.
- 谷口真人 (1990) : 牧草地およびアカマツ林における地下水涵養量と地温分布. 筑波大学水理実験センター報告, **14**, 69-74.
- 嶋田 純・谷口真人・川村隆一 (1990) : 筑波台地における地下水涵養の実態. 筑波大学水理実験センター報告, **14**, 75-79.
- 嶋田 純・川村隆一・谷口真人・辻村真貴 (1992) : ヒートプローブ式土壌水分計による圃場内土壌水分変化の観測. 筑波大学水理実験センター報告, **16**, 45-53.
- 板寺一洋・嶋田 純 (1992) : 水理実験センター圃場における表面流出の評価について. 筑波大学水理実験センター報告, **16**, 55-61.
- 田 少奮・溝口恵美・安成哲三 (1993) : 水理実験センターにおける気温変動のスペクトル気候学. 筑波大学水理実験センター報告, **17**, 73-78.
- 濱田洋平・A.R.インドラ F.・田中 正 (1998) : 筑波大学水理実験センター内のアカマツ林および熱収支・水収支観測圃場における土壌の物理特性. 筑波大学水理実験センター報告, **23**, 1-10.
- 下田星児・李 勝功・及川武久 (2002) : 草原における群落表面温度と微気象要素の日変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **3**, 111-114.
- 小谷亜由美・杉田倫明 (2003) : 陸域環境研究センター気象観測塔における広域 熱・水蒸気・CO₂ フラックスの測定. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **4**, 103-108.
- 清水亮介・山中 勤 (2006) : 微気象学的スケールにおける大気水蒸気同位体組成の空間構造. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **6**, 3-9.
- 花房龍男・青島 武・渡来 靖 (2006) : 超音波風速温度計と熱電対温度計による潜熱輸送量の簡単な評価方法. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **6**, 11-15.
- 藪崎志徳・田瀬則雄・萩野谷成徳 (2006) : 陸域環境研究センターにおける蒸発散量推定法の検討. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **6**, 45-51.

6. 植生関連調査

- 劉 厦・及川武久 (1993) : 水理実験センター草原生態系の現存量の種別の季節変化と環境条件. 筑波大学水理実験センター報告, **18**, 69-75.
- 赤沢孝之・及川武久 (1995) : 水理実験センター草原生態系における主要植物種の現存量の季節変化とその生態学的解析. 筑波大学水理実験センター報告, **20**, 69-77.
- 田中克季・及川武久 (1998) : 水理実験センター内円形圃場草原における C3・C4 植物の LAI の季節変化 (1996, 1997). 筑波大学水理実験センター報告, **23**, 87-89.
- 田中克季・及川武久 (1999) : C3/C4 植物が混生した水理実験センター内円形草原圃場におけるバイオマスと LAI の季節変化特性. 筑波大学水理実験センター報告, **24**, 121-124.
- 西田顕郎・樋口篤志 (2001) : リモートセンシング実験でみられた水理実験センターの圃場の草地植生の季節変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **1**, 1-10.
- 横山智子・及川武久 (2001) : 水理実験センター圃場における 1999 年の C3/C4 混生草原の LAI とバイオマスの季節変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **1**, 67-71.
- 李 勝功・及川武久 (2001) : C3/C4 混生草原における CO₂ フラックスの日変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **1**, 73-75.

- 横山智子・及川武久（2002）：陸域環境研究センター圃場における 2000 年の C3/C4 混生草原の LAI とバイオマスの季節変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **2**, 37-39.
- 井柵史彦・莫 文紅・加藤美恵子・及川武久（2003）：陸域環境研究センター圃場における 2001 年の C3/C4 混生草原の LAI と地上部バイオマスの季節変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **3**, 17-25.
- 李 載錫・李 吉宰・及川武久（2002）：パラグライダーから撮影した写真に基づく草原群落の種組成解析とバイオマスとリター量の推定について. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **3**, 27-33.
- 下田星児・莫 文紅・村山昌平・高村近子・及川武久（2003）：大気炭素安定同位体比による C3/C4 混生草原生態系 CO₂ 交換特性の解析. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **4**, 11-17.
- 濱田洋平・田中 正（2003）：筑波台地における土壌中の有機物および二酸化炭素の炭素安定同位体比. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **4**, 19-30.
- 莫 文紅・井柵史彦・横山智子・及川武久（2003）：陸域環境研究センター圃場における 2002 年の C3/C4 混生草原の LAI と地上部バイオマスの季節変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **4**, 109-117.
- 劉 建軍・莫 文紅・及川武久（2004）：陸域環境研究センター圃場における C3/C4 混生草原の地下部バイオマスと成長量の季節変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 13-20.
- 下田星児・莫 文紅・村山 昌平・及川武久（2004）：渦相関法と大気炭素安定同位体手法による夜間生態系呼吸量の細分化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 21-28.
- 李 載錫・及川武久（2004）：草原群落の遷移段階による土壌有機物蓄積量の違いについて. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 115-118.
- 横山智子・莫 文紅・及川武久（2004）：陸域環境研究センター圃場における 2003 年の C3/C4 混生草原の LAI と地上部バイオマスの季節変化. 筑波大学陸域環境研究センター報告, **5**, 119-127.